

# 電腦世界

VIRTUALBOX で  
コピペができないときの対処法  
【完全ガイド】

電子計算組織研究会

機関紙第 5 号

## -目次-

P2. VirtualBox でコピペができないときの対処法【完全ガイド】

## 💡 VirtualBox でコピペができないときの対処法【完全ガイド】

こんにちは！

今日は VirtualBox を使っていて「あれ？コピー＆ペースト（コピペ）が効かない！」という現象に遭遇したときの対処法を、**超わかりやすく**解説していきます📖🌟

ということである程度 PC でモノづくりをしている人向けの内容となるかもしれませんが、お付き合いいただけると幸いです～



### 😓 よくある症状

- ホスト（Windows など）からゲスト（Linux など）にコピーできない
- ゲスト → ホストにも貼り付けできない
- ドラッグ&ドロップも効かない
- 画面の解像度変更もできない

……実はこれ、**VirtualBox の設定と「Guest Additions」導入**がカギなんです！

## ✅ Step 1. まずは VirtualBox の設定を見直そう

まず確認すべきはここ！

設定をいじる前に**仮想マシンを完全にシャットダウン**してください（スリープ・保存ではダメです⚠️）。

### ◆ 設定手順

1. VirtualBox を開く
2. 該当 VM を右クリック → 「設定」
3. 「一般 → 詳細」タブを開く
4. 下記のように変更します👉

設定項目	設定内容
------	------

クリップボードの共有	双方向
------------	-----

ドラッグ&ドロップの共有	双方向（任意）
--------------	---------

💡 これを忘れると、どんなに頑張ってもコピペできません…！  
設定が終わったら一旦閉じて OK です。

## 📦 Step 2. Guest Additions を入れよう！

次にやるべきはこれ。

**\*\*Guest Additions（ゲスト追加機能）\*\***を入れて、VirtualBox の機能をフル解放しましょう！

### Guest Additions って何？

簡単に言うと「**VirtualBox を便利にする追加パック**」です。

これを入れると、

- ✅ コピペ
- ✅ ドラッグ&ドロップ
- ✅ 画面の自動リサイズ

などが全部使えるようになります。



### 🏠 Ubuntu / Debian 系の場合

ターミナルを開いて以下を実行👉

```
sudo apt update
```

```
sudo apt install build-essential dkms linux-headers-$(uname -r)
```

そのあと、VirtualBox の上部メニューから：

デバイス → Guest Additions CD イメージの挿入

CD がマウントされたら以下のコマンドを実行：

```
sudo mount /dev/cdrom /mnt
```

```
cd /mnt
```

```
sudo ./VBoxLinuxAdditions.run
```

完了したら再起動！

```
sudo reboot
```

🌟 再起動後、もうコピペができるようになっているかも！



### 🌿 Arch Linux 系の場合

Arch ユーザーの方はシンプルです！

たったこれだけで OK👉

```
sudo pacman -S virtualbox-guest-utils
```

```
sudo systemctl enable vboxservice --now
```

```
sudo reboot
```

---

### ⚙️ Step 3. VBoxClient を有効化！

ここまでやってもまだ動かない場合、裏方の **VBoxClient** が動いていない可能性があります。

**VBoxClient** とは？

「実際にコピペを制御している小さなプログラム」です。

つまり、これが動いていないとコピペが効きません。

### ◆ 手動で動かす

ターミナルで以下を実行：

```
VBoxClient --clipboard
```

```
VBoxClient --draganddrop
```

これで一時的に機能が ON になります。

うまくいけば即コピペできるようになります！

### ◆ 自動起動させたい人はこちら

#### ◆ GNOME の場合

```
mkdir -p ~/.config/autostart
```

```
cat <<EOF > ~/.config/autostart/vboxclient.desktop
```

```
[Desktop Entry]
```

```
Type=Application
```

```
Exec=VBoxClient-all
```

```
Hidden=false
```

```
NoDisplay=false
```

```
X-GNOME-Autostart-enabled=true
```

```
Name=VBoxClient
```

```
Comment=Start VirtualBox Guest Additions features
```

```
EOF
```

#### ◆ Xfce / Openbox / i3 の場合

```
echo 'VBoxClient-all &' >> ~/.xprofile
```

```
chmod +x ~/.xprofile
```

これで次回ログイン時から自動的に起動します 🍌

#### ⚠ Step 4. Wayland 環境の注意点

Ubuntu 22.04 以降などでよくあるのが「**Wayland セッション**」です。

これが実は、VirtualBox のコピペ機能とちょっと相性が悪いんです。

##### 対策

1. ログイン画面で「歯車」マークをクリック
2. 「**GNOME on X11**」を選んでログイン
3. ターミナルで以下を確認：

```
echo $XDG_SESSION_TYPE
```

→ x11 と出ていれば OK！

(これで VirtualBox のコピペが安定します)

---

#### 🍀 Step 5. Extension Pack の導入 (ホスト側)

ホスト PC に「**Extension Pack**」を入れておくと、

USB・ネットワーク・ドラッグ&ドロップなどの機能も強化されます。

##### 手順

1. 公式サイトから Extension Pack をダウンロード

👉 <https://www.virtualbox.org/wiki/Downloads>

2. VirtualBox マネージャー → 「ファイル」 → 「環境設定」 → 「拡張機能」 → 「追加」

これで完璧です👍

## 🔧 トラブルシューティングまとめ

### 問題

### 対処法

VBoxClient が見つからない virtualbox-guest-utils を再インストール

コピペが一方向だけできる VirtualBox 設定の「双方向」を再確認

D&D が動かない

Guest Additions または Extension Pack を更新

Wayland で動かない

X11 セッションでログインし直す

---

## 🚩 まとめ

### チェック項目 やること

VirtualBox 設定 「一般 → 詳細」で双方向設定

Guest Additions ISO またはパッケージから導入

VBoxClient 起動または自動起動設定

X11 で動作中か \$XDG\_SESSION\_TYPE が x11

Extension Pack 公式からインストール

## 🌟 おわりに

VirtualBox のコピペ問題、地味だけどストレスたまりますよね🌀

でも設定と追加ツールを入れるだけで、**一瞬で快適環境に変わります！**

特に開発や検証で仮想マシンを使っている方は、ぜひこの設定をマスターしておきましょう。

一度やっておけば、次の VM でも秒で設定できます👍



## -発行理念-

部の活動を通じて得た多くの知識を、もっとたくさんの人に知ってもらいたい。

そして、ソフトウェアやハードウェアをはじめとする私たちの活動分野に、

多くの人が興味を持つきっかけになってほしい。

また、すでにその分野を知っている人にとっても、さらに深く踏み込むための

手がかりとなることを願っている。

本誌が様々な分野の記事を掲載するのは、幅広い知識を得て初めて見えて

くるものがある我们相信しているからである。

このような理念のもと、私たちは機関誌『電脳世界』を発行している。

## 電脳世界

第5号

発行 大阪電気通信大学 電子計算組織計算研究会

発行日 2025 年 10 月 12 日

連絡先 edpsmails@gmail.com

Twitter @OECU\_EDPS

```

bj.desc)
perf(Pc=1.1, eps=2.3, MR=1.45):
c, Cstar, Tc, MW, gamma = ceaObj.get_ivacCstrTc_ChmMWGamma
%5.1f %8.1f %6.1f %8.1f %8.1f %8.2f %8.4f %\
(Pc, eps, MR, IspVac, Cstar, Tc, MW, gamma))
Pc(MPa) AreaRatio O/F IspVac(sec) Cstar
in np.arange(1, 2, 0.1):
w_perf(Pc=1.1, eps=2.3, MR=MR)

```

```

oad = 30.0 # [kg]
= 350.0 # [kg]
pellant = 800.0 # [kg]
= 0.90 # Isp efficiency
= Wstg + Wpropellant + Wpayload
al = Winit - Wpropellant

```

```

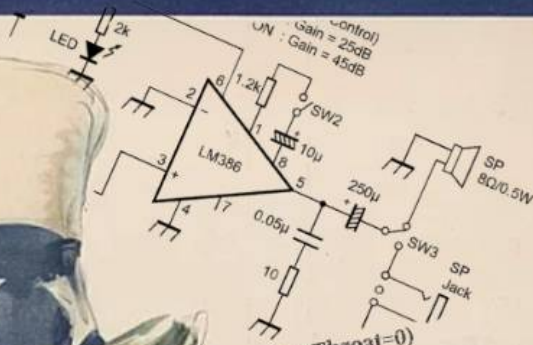
show_deltaV(Pc=1.1, eps=2.3, MR=1.45):
IspVacTheoretical = ceaObj.get_Isp(Pc=Pc,
IspVacMeasured = effIsp * IspVacTheorit
IspSL, mode = ceaObj.estimate_Ambient_
IspSLMeasured = effIsp * IspSL
deltaV = 9.80665 * IspVacMeasured * np.
print( '%5.1f %8.1f %7.2f %8.1f %8.1f
# print(mode)

```

```

print()
print('Pc(MPa) AreaRatio O/F IspVac(s) Isp
for eps in np.arange(1, 4, 0.5):
show_deltaV(Pc=1.1, eps=eps)

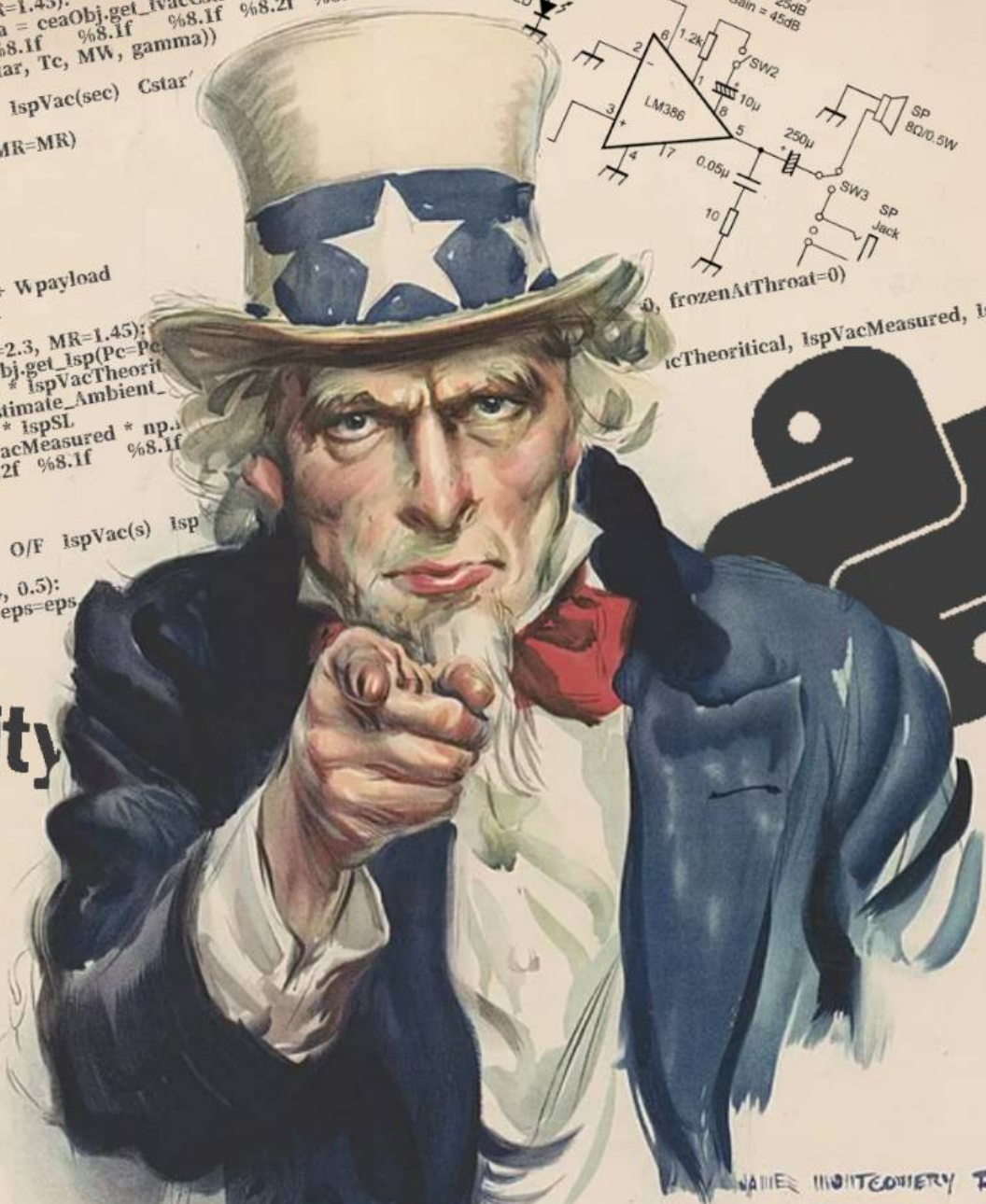
```



```

0, frozenAtThroat=0)
icTheoretical, IspVacMeasured, IspSL, IspSLMeasured

```



NAMES IN THEORY FLAG

# I WANT YOU FOR EDPS

Room 201, Building O, Neyagawa Campus